

1 少年少女柔道競技実施要項

- 1 日 時 平成 20 年 10 月 5 日（日） 9 時 30 分～ （開始式）
- 2 会 場 山形県体育館主競技場
- 3 主 管 山形県柔道連盟 山形市柔道連盟
- 4 種別(種目) 小学生男子団体戦 小学生女子団体戦
- 5 参加資格 (1) スポーツ少年団に登録している 4 年生以上の小学生とする。
(2) チーム構成は単一チームであること。
(3) 各地区（各教育事務所）から選考されたチームであること。
(4) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入すること。
- 6 チーム編成 (1) 男子 監督 1 名・選手 7 名（選手 5 名、補欠 2 名）とする。
女子 監督 1 名・選手 5 名（選手 3 名、補欠 2 名）とする。（補欠の補充は認めない。）
(2) 出場順序は体重の軽い者からとする。なお、試合毎のオーダーの組み替えは認めない。
(3) 選手の申込提出後の変更は認めない。但し選手の負傷などで止むを得ない事態が発生した場合は、大会前日午前 10 時までに下記「18 種目連絡先」に理由書を添えて変更届を提出すること。
- 7 試合及び審判 本大会の試合及び審判は、①本大会実施要項、②講道館柔道試合審判規程・少年規程（小学生対象）、③審判会議申し合わせ事項によって行う。
- 8 試合時間 すべて 2 分間（代表戦も含む）
- 9 「優勢勝ち」の判定基準
規程第 40 条第 2 項を適用する。（「有効」又は「注意」があったとき）但し、代表戦は同条第 3 項を適用し、「判定」により必ず勝敗を決する。
- 10 競技方法 (1) 出場チームは男子 2 ブロック、女子 1 ブロックとする。
(2) リーグ戦を行い、第 1 位のチームによるトーナメント戦とする。
(3) チームの勝敗及び順位の決定方法
①チーム間の勝敗決定方法は次の順序による。
ア 勝者数の多いチーム
イ 「一本勝ち」の多いチーム
ウ 「技あり勝ち（優勢勝ち）」の多いチーム
エ 以上でも同内容の場合は、引き分けとする。
②リーグ戦におけるチームの順位決定方法は、次の順序による。
ア 勝数の多いチーム
イ 勝者数の多いチーム（代表戦は除く）
ウ 「一本勝ち」の多いチーム（代表戦は除く）
エ 「技あり勝ち（優勢勝ち）」の多いチーム（代表戦は除く）
③リーグ戦でトーナメント戦進出のかかるチームが同率の場合に限り、代表戦を行い決定する。
④代表戦は登録選手の中から自由に選出することができるものとする。
(4) 決勝トーナメントの組合せは、リーグ戦終了後に抽選で決める。
(5) ゼッケンの着用
柔道着に ゼッケン（団名）を縫い付けて出場すること。布地は白色。サイズは概ね横 30cm 縦 20cm 名字（姓）上 団名 下 男子は黒色 女子は赤色
初めからゼッケンを付けていない場合は失格とする。

- 11 表 彰 (1)ブロックごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2)ブロックごと第3位まで賞状を授与する。
- 12 開 始 式 9時30分より競技会場で行う。
- 13 閉 会 式 競技終了後競技会場で閉会式を行う。
- 14 参 加 申 込 所定の様式により、5部(※1部参加者控え)作成し、8月29日(金)まで当該市町村スポーツ少年団に申込むこと。
- 15 参 加 料 参加者1人400円(選手・監督)
- 16 安 全 管 理 (1) 救護係として山形県接骨師会山形支部会員を配置して、万が一の事故発生に備える。
(2) 当日の休日診療機関
県立中央病院 TEL(023)685-2655 山形市青柳1800
山形市立病院済生館 TEL(023)625-5555 山形市七日町1-3-26
休日診療所 TEL(023)641-3650 山形市香澄町2-9-13
- 17 そ の 他 (1) 審判・監督会議を、大会当日午前8時50分より武道館食堂で行う。
(2) ゴミや空缶は責任を持って持ち帰ること。
(3) 本大会は東北大会への予選とする。
(4) 体重について計量は行わないが、偽りの申告をすることのないように厳に注意すること。
- 18 種目連絡先 山形県柔道連盟 小林 繁男